



上菅田中学校だより

第3号 令和2年7月2日発行

発行責任者 校長 関 恭雄

上菅田中学校 学校教育目標 (令和2年4月～)

学び合い、支え合い、高め合う

◆学びを深め、創造力と実践力を養う (知)

◆互いを認め、誠実に生きる (徳)

◆豊かな心と健康な体をつくる (体)

◆地域の一員、国際社会の一員として自立する (公・開)

育成を目指す資質・能力

◇言語能力 ◇自立・共生・創造力

通常授業開始～部活動も再開しました

7月1日から予定通り通常授業が開始されました。長い間活動ができなかった生徒会活動や部活動もようやく再開できることになりました。暑い中、7月いっぱい授業が行われますが、上中生が感染症予防と熱中症予防を両立させながら、学習はもちろん、係活動や生徒会活動、部活動にも主体的に取り組んでくれることを願っています。(中学校では「主体的」な取り組みが重視されます。「主体的」とは、自分の意志や判断で行動することです。主体的な取り組みは、誰かにやらされる「受動的」な取り組みの何倍も価値があり、大きな成果や成長につながります。)

《部活動について～横浜市ガイドラインより》

○7月1日(水)～7月31日(金)

活動日数は土日を含めて週3日以内、朝練習は実施しない、活動時間は2時間以内

土日はいずれか1日を活動日とし3時間以内の活動、祝日も3時間以内の活動

○8月1日(土)～8月16日(日)＝《夏季休業期間》

活動日数は期間中7日以内、活動時間は3時間以内、土日はいずれか1日を活動日とする

対外試合や合同練習等は同一区内等、近隣校との活動とする。

○8月17日(月)～

活動日数は土日祝日を含めて週4日以内、活動時間は2時間以内、土日はいずれか1日を活動日とし3時間以内の活動、対外試合や合同練習等は同一区内等、近隣校との活動とする。

ご家庭での健康観察へのご協力ありがとうございます。7月以降も毎日の**検温、健康観察**を引き続きお願いいたします。**ハンカチ、ティッシュ、マスク、マスク置き用ビニール等**の用意も、合わせてよろしく願い申し上げます。熱中症予防のため**飲み物**も忘れずに持たせてください。

授業では、マスク着用、換気、身体的距離の確保、手洗い等の感染防止対策をとりながらですが、話し合い・教え合い活動、音読、楽器演奏等の活動ができるようになりました。

3年生の**修学旅行**は、9月7日(月)～9日(水)の日程で実施します。

見学地【1日目 奈良 2日目・3日目 京都】 宿泊地【滋賀県草津市】

保護者説明会 7月15日(水) 15時30分～(体育館)

令和2年度**卒業証書授与式**は、令和3年3月11日(木)午前中に実施することが決定しました。詳細は実施日が近くなってからお知らせします。

2年生が例年6月に実施していた**職場体験**は、体験受け入れ先の感染症予防対策等の状況をふまへ今年度は実施を見送ります。すでに体験受け入れを快諾して下さっていた皆様には心よりお詫びと御礼を申し上げます。次年度以降、またよろしく願いいたします。

M_y P_{lan} T_{ime} マイプランタイムについて

7月から帰りの学活前の5分間を「マイプランタイム」とします。この5分間は、生徒1人1人が1日の授業を振り返り、家庭で取り組むべき学習課題を確認し、家庭学習の計画を立てることに集中する5分間です。マイプランタイム専用の1週間単位のカードに学習課題や学習計画を記入します。カードをファイルすることで学習履歴を残すこともできます。学級担任や学年職員は、必要に応じて助言を行いながら、生徒1人1人の学習状況の把握と学習支援につなげます。

昨年度の保護者・生徒による学校評価アンケートの結果から、本校生徒の学習面での最大の課題は「家庭学習の習慣化」であることが明らかになりました。さらに、新型コロナウイルス感染拡大による長期にわたる一斉休校で、学校は、家庭学習の持つ意味や重要性を再認識することになりました。また、学校再開後の分散登校では、**学校の授業と家庭学習の連動を強化する必要性**を痛感しました。中学校での勉強の仕方もまだ教わっていない1年生、学習習慣の定着に課題のあった2年生では、分散登校を開始した6月1日からマイプランタイムを試行しています。7月からは、すでに自分の学習スタイルが確立している生徒が多いと思われる3年生でも試行し、家庭学習の習慣化と授業と家庭学習の連動強化を目指して取り組んでいきます。一定期間取り組んだ後に中間評価を行いマイプランタイム継続の可否や実施方法の改善を検討する予定です。1週間に1回程度、保護者の皆様にもカードにコメントの記入をお願いする学級もあると思いますので、ご協力よろしくお願ひします。マイプランタイムが、**主体的に学習に取り組む態度の育成**にもつながることを願っています。

「横浜市におけるGIGAスクール構想の方向性」

(GIGA = Global and Innovation Gateway for All)

6月22日に横浜市のGIGAスクール構想の方向性が記者発表されましたので、発表内容の概要をお伝えします。

○令和2年度中に横浜市立学校に在籍する児童生徒及び教職員に「1人1台」の端末整備を進める。

○学校内のLAN（ローカルエリアネットワーク）の整備を進め、学校の教育用ネットワークの高速化を図る。

○中学校の端末はGoogle Chrome(Chrome book)を選定。

○活用するクラウドサービスの検討を進め、1人1アカウントを配布。

○Googleが提供する教育機関向けのクラウド型グループウェア「G Suite for Education」や株式会社LoiLoが提供する授業向け支援アプリ「ロイロノート・スクール」などの実績のあるクラウドサービスを活用し、試行。

○個人情報保護や情報セキュリティなどの法的事項の整理、ICTに精通した人材配置、教員の研修の充実について検討を進める。

○9月に「横浜市におけるGIGAスクール構想」があらためて公表される予定です。